令和５年度　管内概要

東大雪に誘われて

トムラウシを望む

国民の森林・国有林

林野庁 北海道森林管理局

十勝西部森林管理署 東大雪支署

北海道河東郡上士幌町字上士幌東３線２３１番地

東大雪支署管内の国有林

東大雪支署は、十勝北部の上士幌町、新得町、鹿追町、士幌町にまたがる約15万haの国有林を管理しています。当支署管内は、日本百名山にも数えられるトムラウシ山や十勝岳のほか、ニペソツ山、石狩岳等北海道を代表する山々に囲まれた地域で、亜寒帯性針広混交林の広がる日本でも有数の森林地帯です。

また、大雪山国立公園をはじめ、保安林や林野庁が設定する保護林、緑の回廊、レクリエーションの森などの多様な森林を広く有しており、森林の持つ公益的機能の発揮が特に期待される地域となっています。これらの恵まれた自然の中では貴重な野生動植物も多くみられます。

○所在市町村別国有林面積等

（単位：ha）

町名	町区域面積 ※1・3	森林面積 ※2	国有林面積 ※2	国有林率
上士幌町	69,423	53,252	47,398	89.01%
新得町	106,383	93,627	83,682	89.38%
鹿追町	40,288	21,608	18,724	86.65%
士幌町	25,919	5,608	149	2.65%
計	242,372	174,095	149,953	86.13%

※１　『第１２５回（平成30年）北海道統計書』による。
※２　『平成29年度北海道林業統計（平成31年2月）』による。
※３ 町区域面積のうち、然別湖（359ha）については境界未定のため、それぞれの町には含めず、総数に含めた。

三国峠から見下ろす樹海

エゾタヌキ

エゾノツガザクラ

十勝岳からの眺望

①森林景観を活かした観光資源の創出

林野庁では、優れた自然景観を有するなど、観光資源としての潜在的魅力が認識されるレクリエーションの森を「日本美しの森　お薦め国有林」とし全国で93箇所（全道で２０箇所）選定しています。当支署管内においては、「然別自然休養林（鹿追町、士幌町、上士幌町）」、「トムラウシ自然休養林（新得町）」、「ぬかびら野外スポーツ地域（上士幌町）」が選定されており、重点的な環境整備や情報発信をしていきます。

レクリエーションの森

国民の保健休養の場として優れた
自然景観を有した国有林を設定

Recreation Forests of JAPAN

然別自然休養林	大雪山国立公園内の東部に位置し、道内の自然湖の中で最も標高が高い然別湖を中心にしています。湖を囲む山岳（白雲山、天望山）はトドマツ、エゾマツ、ダケカンバ等の天然林でおおわれ、原始的な自然を保持しており、森と湖が調和した自然景観の神秘性は訪れる人々を魅了しています。滞在型森林レクリエーションの場として、自然探勝、温泉保養、キャンプ、登山を中心とした自然体験活動や宿泊観光の利用を目標としています。 位置：北海道河東郡鹿追町・士幌町・上士幌町
ぬかびら 野外スポーツ地域	ぬかびら源泉郷の南西に位置しています。レク森内のスキー場からは大雪山系の各峰やクマネシリ岳、糠平湖畔等の壮大な風景が眺望できます。スキー場は変化に富んだ地形かつ良質なパウダースノーが楽しめ、それに加えて温泉保養、キャンプ等も楽しめる滞在型のレクリエーションの森です。自然散策や自然体験活動、スキー場としての利用を目標としています。 位置：北海道河東郡上士幌町
トムラウシ 自然休養林	大雪山国立公園の一部に位置し、周辺一帯には広大な森林と大雪山連峰の高峰な山岳がそびえ立ち、青々とした針葉樹林の樹海を通しての景色は壮大です。その大雪山連峰を源とする十勝川渓流からは、天然温泉が湧き、断崖絶壁が迫る渓谷など、大自然が訪れる人たちを魅了しています。 　滞在型森林レクリエーションの場として、温泉保養、キャンプ、登山を中心とした利用を目標としています。 位置：北海道上川郡新得町

②無人航空機（ドローン）

無人航空機は、多様な森林づくりを推進していくために必須のアイテムであることから、当支署では４台を配置し、活用技術の更なる向上、活用範囲の拡大を目指します。引き続き災害被害発生状況調査、地林況調査、境界巡検等の各種業務での活用を図ります。

地上から見えにくい災害状況もドローンなら一望できる

ドローンを活用した森林調査

主要事業量

国有林野事業については、公益的重視の管理経営を一層推進する中で、森林施業の低コスト化及び民有林への技術の普及を図るとともに、木材の安定供給などに積極的に取り組んでいきます。

令和５年度主要事業量（４月１日現在の予定量）

区分		単位	予定数量	備考
販売量	立木販売	㎥	３１，０００	
	製品販売	㎥	４１，７００	
造林	更新	ha	２０．４	地拵え、植付
	保育	ha	９２．８	下刈、根踏
林道	新設	m	0	
治山事業		百万円	９３	治山工事分

高性能林業機械による間伐作業

渓床の安定を図る渓間工

国民参加の森林づくり

国民参加の森林づくり協定

「国民参加の森林づくり協定」とは、森林環境教育の推進、森林とのふれあいや国民参加の森林づくり等、国民のみなさまからの要請に応えるため、国と地方自治体や民間団体等が協定を締結した上で、国がフィールドの提供や必要な技術提供を行い、協定を結んだ方々が国有林野を利用することができる制度です。

ご希望の団体は当支署までお気軽にご連絡ください。

○東大雪支署管内における「国民参加の森林づくり」の取組み

協定名	協定の種類	協定団体
大雪山ふれあいの森ほろか	遊々の森	NPO法人 ひがし大雪 自然ガイドセンター
ひがし大雪源流の森づくり	社会貢献の森	
トムラ散策路	遊々の森	新得町教育委員会

地元高校生による林業体験

遊々の森での植樹活動

北森カレッジ現場見学

東大雪支署管内の代表的な山岳

○トムラウシ山（2,141m）（新得町）

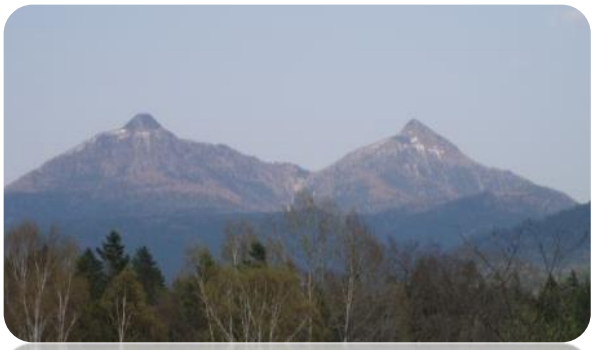
日本百名山の1つであり「大雪山の奥座敷」と称され、王冠のような山容にあこがれる岳人が多い山です。トムラウシ公園には見事なお花畑が広がるなど多様な景色が楽しめ、ナキウサギやホシガラスを見ることができます。トムラウシはアイヌ語で「花の多いところ」「水垢の多いところ」という意味です。

○ニペソツ山（2,013m）（上士幌町）

個性的で鋭い山容を示し、スッパリと切れ落ちてアルペン的な姿が登山者の意欲をそそります。高山植物のお花畑とナキウサギの声を耳に出来るのも魅力の1つです。ニペソツとは、アイヌ語で「シナノキの多い所」という意味です。

○西クマネシリ岳（1,635m）・ピリベツ岳（1,602m）（上士幌町）

十勝三股からの眺めから通称「おっぱい山」として親しまれている西クマネシリ岳（1,635m)とピリベツ岳(1,602m）。山頂からは、大雪や十勝連峰の大展望が広がります。アイヌのユーカラ（叙事詩）で「神々の国土作りの舞台となった場所」とも言われています。



○白雲山（1,186m）・天望山（1,173m）（鹿追町・上士幌町・士幌町）

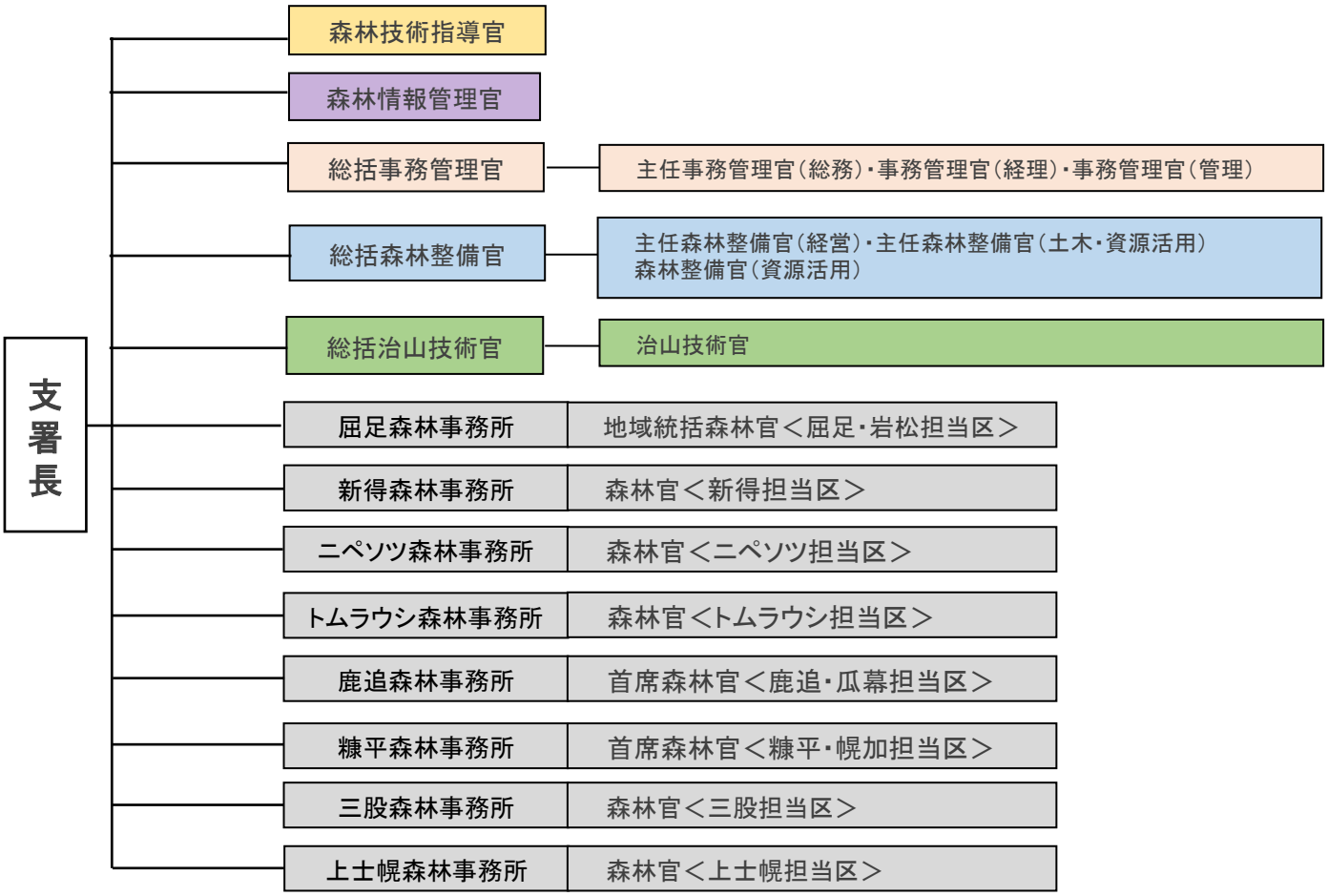
白雲山は、学校や家族登山等でも登られており、当管内で登山者の最も多い山です。山頂からは然別湖の全貌を望むことが出来ます。天望山は然別湖に映った景色が唇のような形をしているため「くちびる山」と呼ばれ、然別湖の象徴的な景色として親しまれています。

東大雪支署の概要

東大雪支署のあゆみ

明治25年	十勝監獄による音更国有林の造材開始
昭和９年	大雪山国立公園に指定
昭和14年	国鉄士幌線の糠平～三股間開通とともに、国有林野直営事業の開始
昭和22年	帯広営林署から分割して、上士幌営林署（現 東大雪支署）が設置される
昭和29年	洞爺丸台風により、１２０万m^3に及ぶ量の天然林の風倒被害が発生
昭和30年	糠平ダムの完成に伴い、約８２０ｈａの国有林が水没
昭和57年	上士幌営林署新庁舎完成（現 東大雪支署庁舎）
平成６年	十勝ブロックの中心署として、治山課が新設される
平成７年	営林署の統合改組で、旧本別営林署管轄の一部（足寄町・美利別団地）を管轄
平成11年	国有林野事業の組織の再編により、十勝西部森林管理署東大雪支署に名称を変更
平成13年	組織再編により、上士幌町・士幌町・鹿追町・新得町の国有林が管轄となる
平成25年	国有林野事業の一般会計化

東大雪支署の組織



職員数（令和5年4月1日現在）

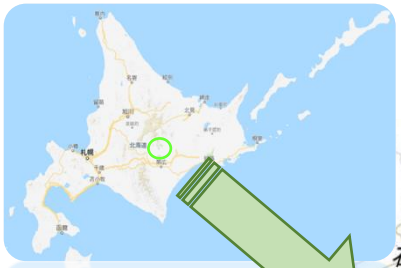
定員内職員	行政専門員	森林技術員	計
23	3	0	26

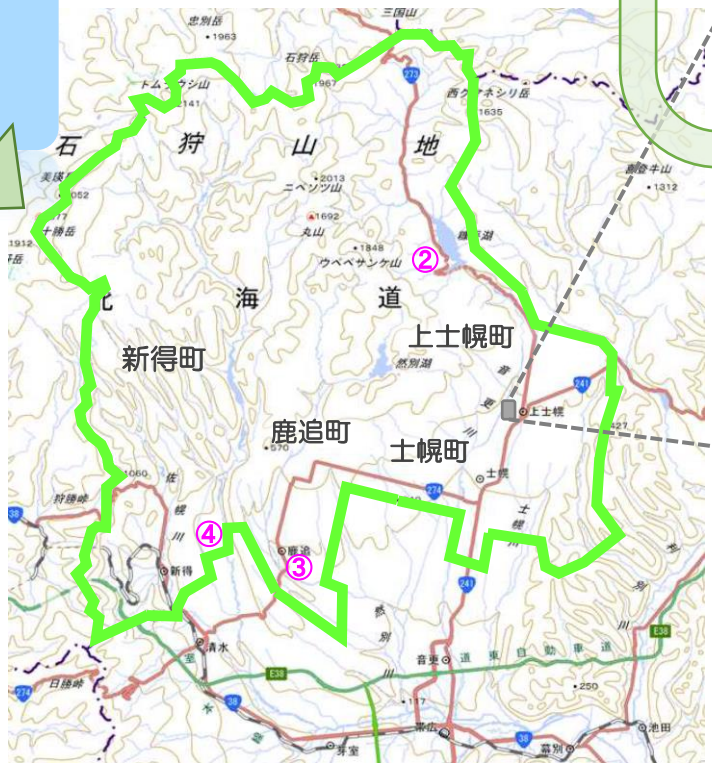
アクセス・連絡先

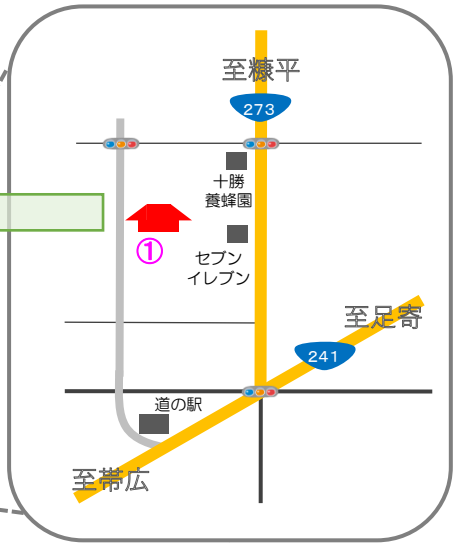
十勝西部森林管理署
東大雪支署

〒080-1408
河東郡上士幌町字上士幌東３線231番地

TEL　01564-2-2141（代表）
050-3160-5800（IP）







※国道273号線から
直接庁舎にお越しに
なれません。ご注意く
ださい。

森林事務所一覧

①	かみしほろ 上士幌森林事務所	河東郡上士幌町字上士幌 東３線２３１番地	TEL：01564-2-3219
②	ぬかびら 糠平森林事務所	河東郡上士幌町字ぬかびら源泉郷	TEL：01564-4-2267
	みつまた 三股森林事務所		
③	しかおい 鹿追森林事務所	河東郡鹿追町東町４丁目	TEL：0156-66-2202
④	くったり 屈足森林事務所	上川郡新得町屈足柏町５丁目	TEL：0156-65-2849
	しんとく 新得森林事務所		
	ニペソツ森林事務所		
	トムラウシ森林事務所		